

令和8年9月吉日

黒笹行政区の皆様

みよし市立黒笹小学校

校長 江上 俊郎

黒笹小で子どもたちのために活動していただけますか

初秋の候、黒笹行政区の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは本校の教育にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、見出しの件につきまして、現在裏面にお示した「学校支援ボランティア 黒笹っ子みらい応援団」に登録していただいた保護者、地域の皆様が、【放課後に学校待機する児童の見守り、図書室での貸出・返却のサポート、授業での子どもたちの活動サポート、読み語り】に参加してくださっています。さらに多くの皆様に、本校にて子どもたちの活動を支援していただけると幸いです。

本校は「地域とともにある学校」として、子どもたちが「地域の方から学ぶ、地域の方に支えていただきながら成長する」ことをめざしています。そのことが、地域の皆様の生きがいになり、災害時には連携して避難・復旧・復興に取り組むことにつながるとよいと考えております。

まずは、学校支援ボランティアに関心をおもちでしたら、下記連絡先までご連絡ください。そして、来校していただき、本校の様子、子どもたちの活動する姿、ボランティアの方たちの活動の様子をご覧ください。子どもたちは、地域の方たちに見守っていただけるだけでも喜びますし、安心して活動できます。

何卒よろしく願いいたします。

【よくあるご質問】

Q 登録したら、常に参加しないといけませんか？

A この活動は、「できるひとができるときに できることを」を合言葉にしています。活動の連絡をさせていただき、その中で参加できるものをできる時間帯のみ参加していただければ結構です。

Q どんなことに気を付けるとよいですか？

A 事前に打ち合わせをさせていただきますし、子どもたちへの指示は本校教職員が行います。ボランティアの方に判断していただくといったことはありません。安心してご参加ください。



黒小オリジナルキャラクター
ざさっこパンダ

Q 参加するために費用はかかりますか？

A ボランティア保険に入っておりますが、費用は市教育委員会が負担します。活動しやすい服装などの準備はしていただきますが、その他にかかる費用はありません。

担当 教頭（中林 優）

電話 36-1928

黒笹小学校保護者、地域の皆さまへ

参加登録はこちらから

学校支援ボランティア/



専用フォーム

黒笹っ子 みらい応援団



できるひとが できるときに できることを

黒笹小学校では、創立当初より、保護者や地域の皆さまによるボランティア活動が行われています。活動を通して、子どもたちの笑顔や成長を身近に感じ、元気をもらえる場面がたくさんあります。学校の取り組みや日常に関わりながら、子どもたちや学校を支える、やりがいのある活動です。

活動ごとにボランティアを募集しますので、「これならできそう!」「楽しそう!」と思うものにご参加ください。特別な資格や経験は必要ありません。「子どもたちを応援したい」という気持ちがあれば、どなたでも参加できます。決まった集まりはなく、ご都合に合わせて、できるときに、できることだけで大丈夫です。

まずはQRコードの専用フォームからご登録ください。皆さまのご参加をお待ちしています。



放課後見守り

「黒小キッズルーム」
火、水、金 14:40~15:30

高学年の下校を待つ1~3年生の子どもたち（希望制）が安心して過ごせるよう、図書室で見守りをしています。

図書室サポート

貸し出し返却の補助
しおり作り
季節の飾りつけ
図書室イベント

黒笹小の自慢の図書室を、更に充実させるためのお手伝いをしています。

授業サポート

家庭科 図工
英語 生活科
プール見守り等

先生が授業をスムーズに進められるように、子どもたちのサポートしています。

読み語り

「黒笹かたりんこ」
月1回 8:20~8:30

※原則金曜日。学校の行事予定により変更がある場合もあります

各教室で絵本の読み聞かせを行っています。

リユース活動、ヤギふれあい除草、音楽鑑賞会や講演会の企画、地域と連携したさまざまな活動も。R8年度からは米作りのサポートもスタート!



よくあるご質問



みらい応援団のメンバーは何人くらいいるのですか？
皆さんどのくらいの頻度で参加していますか？

保護者・地域の方あわせて約70名が参加しており、20代から70代まで、年齢層もさまざまです。「年に1~2回」「読み語りだけ」「我が子のクラスの授業サポートに」「学校の様子を知りたくて連絡用LINEに参加」など、関わり方も人それぞれ。無理のないペースでの参加でOKです。



みらい応援団とPTAでは、何が違うのですか？

みらい応援団は、PTAとは別の団体です。PTAは選出された役員の方が中心となって運営され、みらい応援団とは異なる立場から子どもたちを支える大切な組織です。

PTAとみらい応援団、両方に参加されている方もいます。

※PTAの活動内容については、PTA総会要項やPTA広報誌「スマイル」をご覧ください。

お問い合わせ

みよし市立黒笹小学校

☎0561-36-1928 (教頭 中林 優)

黒笹っ子みらい応援団

✉teamkurosho@gmail.com (連絡係：金子、加藤)

学校支援ボランティア

黒笹っ子みらい応援団

できる人が できる時に できることを

活動報告



令和8年度
9月発行

図書貸し出しサポート



1年生は図書カードを書くことも一苦勞。「自分で借りられた!」と自信が付けられるようお手伝い♪

5・6年生 調理実習



子どもたちはグループごとで役割を分担。安全に、おいしく、楽しく仕上げられるよう、声をかけつつ見守ります。

5年生 Eタイムで英会話



Eタイムの研究授業では、ボランティアの皆さんのサポートで、子どもたちが英会話にチャレンジ!

地域の方たちからのあたたかいサポート

包括的性教育ボランティア こどものおまもり



1年生に読み語りをしていただきました。「だいじだいじどーこだ」の絵本のは、プライベートパーツのお話しやクイズもあり、楽しく学びました。

野菜づくり名人 三瓶さん



1・2年生の生活科で、野菜の育て方について教えていただきました。「どうしたらトマトがおいしくなるの?」「カラスや虫に食べられない方法は?」など、名人への質問が止まりません!

NPO法人 みよしの自然環境を守る会



かれがモの親子を発見!

5年生が無農薬の米作りに挑戦中! 田植え・草取り・タニシ駆除等の準備から、子どもたちへのサポートまで、全面的にご協力いただいています。

笑みリハビリデイサービス



季節の折り紙と一緒に、チラシで作ったダスターポットもいただきました。調理実習や、児童クラブ・子ども教室でも使わせていただいています。

デイサービス利用者さんが作ってくださっています!



黒小キッズルーム

令和8年度4月より
スタート!

黒小キッズルームとは?

午前5時間制によって早く下校をする1~3年生のうち、希望する子どもが、高学年の下校時刻まで過ごせる場です。地域・保護者のボランティアが、図書室で子どもたちの見守り・サポートをします。

教室でも児童クラブでもない、学校と家庭の間の「余白の時間」。異学年の関わり合いや、地域の大人とのふれ合いにより、自然なつながりが生まれています。



宿題をしたり、本を楽しんだり、おしゃべりしたり、ほっと一息。寝転んでリラックスする子ども♪



お問合せ teamkurosho@gmail.com

